



校報 高月中だより

長浜市立高月中学校
 学校報 No. 10
 令和3年3月12日発行
 <校訓>
 正しく 明るく たくましく

TEL : 0749-85-2020 FAX : 0749-85-2259
 ホームページ : takatsuki-ms.nagahama.ed.jp/

R2年度 高月中学校学校評価の結果をお知らせします！

学校評価の全体版については、高月中学校のホームページに掲載しておりますので、そちらをご覧ください。ここでは、生徒・保護者のアンケート結果を抜粋して掲載します。

<生徒の学校評価の結果から>

質問事項	そう思う	どちらかと言えそう思う	あまり思わない	思わない	わからない	A・Bの肯定率	評価
教育目標 私は、校訓の「正しく、明るく、たくましく」の実践に努めています。	34.0	43.0	13.9	1.6	7.4	77%	B
学習評価 私は、やる気をもってまじめに授業に取り組んでいます。 私は、授業中に進んで話し合い、集中して人の話を聞き、よく考えて理解を深めるなど、積極的に学習しています。 先生は、生徒一人ひとりのことを大切に、ていねいに教えてくれていると思いますか。 先生は、わかりやすい授業に取り組んでいると思いますか。	32.8	53.7	9.8	1.6	2.0	86%	B
	29.5	48.4	16.0	2.5	3.7	78%	B
	48.0	36.5	7.8	2.5	5.3	84%	B
	47.1	42.2	7.0	1.2	2.5	89%	B
道徳・人権 私は、毎日、学校へ行くのが楽しいです。 私は、学校でいじめなどを心配せず、安心して学校生活が送れています。 先生は、いじめやトラブルを見逃さず、ていねいに指導していると思いますか。	52.9	27.0	10.7	5.3	4.1	80%	B
	68.0	21.7	4.9	2.9	2.5	90%	B
	46.3	32.0	8.6	2.5	10.7	78%	B
ふるさと教育 私は、ふるさと「高月」を愛し、地域に根ざした活動に積極的に取り組んでいます。	26.2	39.3	18.9	6.6	9.0	66%	C
行事 本年度のコロナ禍で、私は、学校行事(体育祭、芸術鑑賞等)や総合的な学習の時間(進路学習、地域探訪、環境美化活動等)に意欲的に取り組めましたか。	48.4	36.5	10.2	1.6	3.3	85%	B
生活指導 私は、服装、持ち物、時間など、社会のルールや学校の決まりを守って生活できています。 私は、毎日の立腰や朝読書にしっかり取り組んでいます。 私は、授業や部活動、登下校中や家庭の中で、自らすすんであいさつができています。	64.3	29.1	4.1	1.6	0.8	93%	A
	65.2	21.3	9.0	2.5	2.0	86%	B
	54.9	34.0	7.8	1.6	1.6	89%	B
教育相談 先生は、悩みを抱えた生徒のことを大切に、親身になって相談に乗ってくれていると思いますか。 先生は、悩みや辛いことがある時、信頼して相談できる先生や友達がいいます。	51.2	27.9	7.0	3.3	10.7	79%	B
	63.5	20.5	9.0	2.5	4.5	84%	B
特別活動 私は、学級活動や生徒会活動に関心を持ち、進んで参加しています。 私は、部活動(クラブチーム等も含め)に積極的に参加しています。	41.4	38.1	11.1	5.3	4.1	80%	B
	73.0	17.6	3.3	2.5	3.7	91%	A
環境整備 私は、身の回りの整理整頓や清掃活動にしっかり取り組んでいます。	50.4	35.7	9.0	2.9	2.0	86%	B
安全指導 私は、登下校中の交通ルール(ヘルメット着用・信号遵守・傘差し運転や2人乗り・並進の禁止)をしっかり守っています。	61.5	28.7	5.7	2.5	1.6	90%	A
保健安全 私は、いつも健康に注意し、病気や事故(ケガ)にならないよう心がけています。	64.3	26.2	4.1	0.8	4.5	91%	A
家庭生活 あなたの1日の平均家庭学習時間(塾を入れる)はどれくらいですか。 ア)3時間以上 イ)2時間程度 ウ)1時間程度 エ)30分程度 オ)全然しない あなたの家庭での読書(漫画を含まない)の様子を教えてください。 ア)毎日読む イ)2~3日に1回 ウ)1週間に1回 エ)たまに オ)全然読まない	15.6	38.9	36.5	6.1	2.9	55%	C
	11.9	15.2	13.9	36.1	23.0	27%	D

学校評価の結果を受け、次年度の取組の重点について、2回に渡って、全職員で話し合いの場を持ちました。その中で生徒の評価には、Bという項目が多いのですが、それぞれの質問項目の中には、「思わない」という悪い評価をした生徒が少なからずあります。例えば、学習評価であれば、わからないまま悶々としている生徒がいたり、いじめに関わっては、教員が気づいていない中で、つらい思いをしている生徒がいたりするのも事実です。こういった点から次年度は、毎日の学校生活の中で生徒たちが「学校へ行くのが楽しい。」と感じられるように、授業では「わかる授業づくり」に力を入れていくこと。また、学級経営やあらゆる教育活動において、温かく思いやりある集団づくりに力を入れること。さらに、コロナ禍が継続されていても、アイデアを絞って、思い出や感動の残る活動を作り

上げていくことなどを全職員で確認しました。

また、あいさつや清掃活動については、教員が感じている評価と生徒の「できている」という評価に差があることも話題になりました。高月中学校の生徒として、「あいさつがしっかりできる」「美しい学校を保つ」といった、『高月中生としての誇り』が持てるような学校づくりを目指したいと考えています。

<保護者の学校評価の結果から>

	質問事項	そう思う	どちらか と言えば そう思う	あまり 思わない	思わない	わからない	A・Bの 肯定率	評価
教育目標	高月中学校は、学校教育目標「より良い自分を求め、自立できる生徒の育成」を保護者に向けて周知していると思われませんか。	13.7	53.6	21.0	3.4	8.2	67%	C
学習評価	高月中学校の先生は、生徒にやる気を持たせ、わかりやすい授業を行うことにより、学力の定着や向上に努めていると思われませんか。	12.0	63.9	12.9	5.2	6.0	76%	B
	高月中学校の先生は、適切に家庭学習となる課題を出して、しっかり評価や指導を行っていると思われませんか。	11.6	58.8	19.3	3.0	7.3	70%	B
	高月中学校の先生は、毎日の学習について適切な指導やアドバイスをしていると思われませんか。	11.2	51.9	20.6	3.4	12.9	63%	C
道徳・ 人権	高月中学校の先生は、思いやりや命の大切さについて適切に指導し、道徳・人権教育をしっかり行っていると思われませんか。	18.0	59.7	9.4	2.6	10.3	78%	B
	高月中学校の先生は、いじめやトラブルに対して、ていねいに指導に当たっていると思われませんか。	20.2	49.4	10.7	3.9	15.9	70%	C
ふるさと 教育	高月中学校の先生は、地域に根ざした活動に積極的に取り組んでいると思われませんか。	12.4	49.4	17.6	2.6	18.0	62%	C
行事	本年度のコロナ禍で、お子さんは、学校行事(体育祭、芸術鑑賞等)や総合的な学習の時間(進路学習、地域探訪、環境美化活動等)に満足していると思われませんか。	9.9	31.8	33.5	20.6	4.3	42%	D
生活指導	高月中学校の先生は、学校生活を通して、生徒に学校の決まりや社会のルールをしっかり指導していると思われませんか。	17.6	65.7	8.2	2.6	6.0	83%	B
	高月中学校の生徒は、登下校中や家庭・地域の中で、すずんであいさつができていると思われませんか。	15.9	46.8	25.3	6.9	5.2	63%	C
教育相談	高月中学校の先生は、悩みを抱えた生徒のことを大切に、親身になって相談に乗ってくれていると思われませんか。	16.3	53.2	9.4	4.3	16.7	70%	C
特別活動	高月中学校は、学級や生徒会の活動が活発であると思われませんか。	14.6	55.8	12.0	2.1	15.5	70%	B
	高月中学校の部活動は、生徒の自主性を大切にし、指導が充実していると思われませんか。	12.4	51.9	18.0	6.4	11.2	64%	C
環境整備	高月中学校は、学習の場にふさわしい環境整備ができていると思われませんか。	25.3	61.8	5.6	0.4	6.9	87%	B
安全指導	高月中学校は、交通立ち番や交通安全教室、学級指導等を通して、交通安全や安全教育をしっかり指導していると思われませんか。	24.5	55.8	8.6	3.9	7.3	80%	B
保健安全	高月中学校は、学校でケガや病気をした時の対応が適切であると思われませんか。	30.5	46.4	5.2	0.4	17.6	77%	B
家庭生活	お子さんは、宿題や自主学習などの家庭学習がしっかりできていると思われませんか。	15.0	48.1	24.5	11.6	0.9	63%	C
	お子さんは、日頃から家族との会話ができていますか。また、心配や悩み等を家族に相談していますか。	33.0	51.5	10.7	3.4	0.9	85%	B

一目してわかっていたように、保護者の学校評価の各項目に、残念ながら「C」の評価が目立つ結果となっています。中でも「行事」については「D」という評価となりました。

今年度はコロナ禍で始まり、コロナ禍で終わるという年でした。入学式から卒業式まで、人数を制限したり、十分に歌が歌えなかったりなど、いろんな活動に影を落としました。授業についても、4・5月が臨時休校になったため、7月から⑦校時目の授業を行うなど、校時変更も度々行いました。そのため、生徒たちの下校時間がバラバラになって、保護者の皆様には、混乱とご心配をおかけし、申し訳ありませんでした。

また、各項目の中で「わからない」という割合が少し多い点も気がかりです。「学校での活動がしっかりと保護者の

皆様に伝えられていくこと」、「子どもたちが充実した満足できるような学校生活を送るようにすること」、「不安や不満を持つことのないように目配りや気配り心配りに心がけること」などを職員の中で確認しました。

健やかな子どもたちの成長には、学校と保護者の皆様との連携は欠くことができません。今後も積極的な情報発信や意見交換に努めていきたいと思えます。

巣立ち行く校舎を美しく！3年生による愛校作業です。

県立高校の一般入試が終わった翌日の10日(水)に、3年生の生徒たちによる愛校作業が行われました。思い出の詰まった学舎ともあとわずかでお別れです。そんな多少センチメンタルな思いも持ちつつ、校舎を美しくしてくれました。今後は、後輩たちが先輩たちの功績を引き継いで、また新しい思い出の1ページをこの校舎で作ってくれることでしょう。3年生の皆さん、きれいにしてくれて本当にありがとう！



明日はいよいよ卒業式！

天気予報を見てみると、13日(土)の天気は曇り時々雨で、降水確率が90%となっています。でも、修学旅行は大雨でしたが、みんな楽しんでくれたように、3年生の凛々しい姿を期待しています。

<式練習の一コマです>

